



3月 町屋幼稚園だより

令和8年2月27日
荒川区立町屋幼稚園
園長 関川 浩

どこまでも いつまでも

園長 関川 浩

先日うさぎ組のみんなで劇と合奏をしました。保護者の皆さんにも参観していただきました。子どもたちの演技、歌、楽器の演奏のどれもがかわいらしく、そして立派で、感動しました。保護者の皆さんもおそらく同じお気持ちでご覧になったのではないのでしょうか。

この一年間で、うさぎ組の子どもたちは大きく成長しました。うれしい限りです。このままどこまでもどこまでも、すくすくと伸びて行ってほしいと思います。

子どもたちは未来からの使者。かけがえのない存在です。豊かな経験がやがて花開く時を迎えていきます。私たちはそのお手伝い役としてがんばります。いつまでも。

うさぎ組の締めくくりのこの月。保護者の皆さんとともに、子どもたちを真ん中において、教育活動を進めます。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

<今月のねらい>

- 【年中】 ○友達とのつながりを感じながら遊びや生活を進める。
- 年長になることを楽しみにし、意欲的に活動したり園行事に参加したりする。



もうすぐ年長組！…大きく成長した年中うさぎ組の子どもたち

節分の日には第七峡田小学校の4年生有志のみなさんに鬼役として参加してもらい、一緒に豆まきをしました。「おこりんぼ鬼」「ねぼすけ鬼」「はずかしがり鬼」など、自分自身のことをよく振り返り、自分の中にある追い出したい鬼を考えてお面を作るうさぎ組の子どもたちの姿に成長を感じました。

表現参観では絵本のお話をもとに動物になりきって学級みんなで劇遊びをしたり、友達の楽器の音もよく聞きながら合奏をしたりしました。好きな遊びの中でも動物になりきったり、みんなで作った劇遊びの大道具を使って遊んだりしてお話の世界を楽しんでいました。

4月からはよいよ憧れの、幼稚園で一番大きい年長いるか組に進級します。みんなのますますの成長が楽しみです！



小学生と一緒に豆まき



みんなで劇遊びを楽しみました

